

★原付免許試験ガイド2★

②学科試験攻略のポイント

【1】リラックスする

受験に来る人で、事前にしっかりと勉強している人は意外と少なく、試験場へ来る途中や試験の始まる前に問題集を見ているような人が多いようです。
リラックスして試験に臨めるように、当協会の「原付免許教室」があります。
ぜひご利用ください。

【2】あわてない

試験時間は30分となっていますが、終わった人から退席して良いことになっており、15分位すると退席する人が出てきて会場がざわつきます。
早く退席する人に限ってできていない場合が多いですから、決してあわてないで集中して試験に取り組みましょう。

【3】わからない問題は飛ばして最後に考える

問題の中には、すぐわからない問題も出てきますが、そんな問題は後回しにして最後までやった後にじっくり考えましょう。どうしてわからないときは、それは安全かどうかという観点で判別しましょう。

間違っても、わからなかつたので回答しなかつたなんてことの無いように。

【4】最後まで良く読む

問題は最後まで良く読んでください。
問題のはじめの部分が「さっきやった問題と同じだから×だ！」と早合点すると、問題の最後で意味が全く逆になっていたりすることがありますから、注意しましょう。

【5】試験官の話は良く聞く

受験に関する重要な話などがありますので、良く聞いておきましょう。

【6】イラスト問題攻略のポイント

イラストと問題読んで、3つの設問に答えるというのが危険予測問題です。
「実際に乗ったことないのにわからない」と思われますが、自転車でこれと同じような場面に遭遇していることが少なからずあったと思います。

ただ立場が自転車というここで歩道を走っていて見方が少し違ったり、周りの運転者たちが注意していくのです。

以下のポイントを読んで、数多くの問題にチャレンジして理解度を高めましょう。

例 交通量が少なく対向車もないで、そのまま安心して進行した。

↑
前半部分（場面状況）

↑
後半部分（取った行動）

後半部分に、

- | | |
|------------------------------------------------------------|------------------------------------------|
| ・減速して
・速度を落として
・注意しながら
・いつでも止まれる速度で
・安全な間隔をとって | ・急いで
・そのまま
・加速して
・続いて
・すり抜けて |
|------------------------------------------------------------|------------------------------------------|

以上のような危険を想定して取った行動が入っていれば、「正」

以上のように危険を想定していない行動が入っている場合は、「誤」

※必ずしも上記に当てはまらない場合もありますので、どうしてもわからないときの判断材料として覚えておいてください。